

小論文テーマ一覧

国公立大学／一般入試／社会科学系統

大学名・学部名 学科(専攻(コース))(日程/方式)	言語	出題形式	分野	出題内容
北海道大・法 法学(後)	和	文	人	学術のとらえかたにおいて様々な分野が存在する意義を説明する文より、内容の説明などを行う。(750字)
	和	文	法	法学の重要性を述べて価値の有無を論じた文より、法学の価値に関する筆者の立場の説明などを行う。(650字)
北海道大・経済 (後)	和	文, 統	経	価格決定のメカニズムなどを述べた2つの文と図より、経営者による望ましい価値のつくりだし方などを書く。(1600字)
青森県立保健大・健康科 社会福祉(前)	和	文	人, 社	人は誰もが依存しながら生きていると述べた文より、障がい者が自分の意思で生きていく方法などを論じる。(1050字)
弘前大・人文社会科 社会経営(後)	和	文	人, 社	戦後の過剰人口解決のために政府は海外への移民を進めたという文より、今の日本の人口問題について書く。(800字)
	和	文	政	君主は政府の手が及ばない部分を補完する役割を担っているという文を要約し、今後の君主制について述べる。(800字)
岩手大・人文社会科 地域政策(後)	和	課	環	地球温暖化や異常気象に伴い社会全体の行動変容が求められていることについて、考えを論じる。(800字)
	和	文	社	A Iやアルゴリズムへの理解を述べた文より、A IやSNSとの向き合い方について考えなどを書く。(850字)
岩手県立大・社会福祉 (後)	和	文	社	就労支援施設の経営改革を論じた雑誌記事より、障がい者が働きやすい社会の実現について考えなどを書く。(960字)
宮城大・事業構想学群 (前)	和	文, 統	文	記念日が制定される経緯や母の日の起源を述べた文と母の本音を示す図より、新たな記念日の提案などを行う。(700字)
(後)	和	文, 統	社	日本のスノーリゾートの展望と地方部の消費拡大を述べた文と図より、リゾートの振興策の提案などを行う。(700字)
秋田大・教育文化 地域文化(後)	和	文	環	原生地域の資源開発は炭素隔離を減少させるという文より、環境サービスの価値を考慮する役割などを述べる。(800字)
秋田大・国際資源 国際資源(資源政策)(後)	和	文, 統	環	レアメタル生産の現状と課題を示す文と図表より、レアメタルのリサイクル技術を開発すべき理由などを書く。(500字)
国際教養大・国際教養 国際教養(C)	英	文	人, 教科	ある思想家による人生や努力の考え方を述べた英文より、自身の教育体験において賛否の立場を示して論じる。(300字)
山形大・人文社会科 人文社会科(総合法律・地域公共政策・経済マネジメント)(後)	和	文	人	真理は市民の自由な議論で形成されるべきだという文より、表現の自由の保障と真理の関係などを述べる。(650字)
福島大・人文社会学群 行政政策学類(前)	和	文	人	自分の心理は自分が一番よく知っているということが認められないこともあるという文より、考えなどを書く。(1100字)
	和	文	社, 教育	外部の影響でつくられた子どもの心の性差がその後の人生にも影響し得るという文より、自身の考えを書く。(1200字)
経済経営学類(前)	和	文, 統	人, 経	新しい社会的リスクと対人社会サービスの重要性を述べた文と図表より、自身の考えなどを論じる。(1200字)
行政政策学類(後)	和	文	法	プライバシーへの懐疑論や否定的立場などを論じた文より、現代におけるプライバシーの必要性などを述べる。(1200字)
	和	文	科	脳は生存に影響しない部分で思い込みにより省エネを図るという文より、脳の特性について考えなどを述べる。(1200字)
経済経営学類(後)	和	文	人	何かを学びたいと思うときには衝動が必要だという文より、衝動に駆られて突き進むことへの考えなどを書く。(1200字)
筑波技術大・共生社会創成 共生社会創成(視覚障害)(前) 共生社会創成(聴覚障害)(前)	和	文	人, 自己	与えられた文を読み、筆者が考える言葉の役割とは何かと自身が大学で学びたい言葉と生かし方を述べる。(300字)
	和	文	社, 保	与えられた文を読み、一般的な障がいの扱い方と正反対のやり方が指す意味と自身の考えを述べる。(300字)
	和	文	科, 自己	与えられた文を読み、A Iが人間の代わりに監視する社会での人の関与や説明の仕組みの必要性を述べる。(300字)
	和	統	社	災害時の障がい者への情報伝達手段と課題を示す2つの図より、情報伝達のバリアを減らす施策などを書く。(400字)
筑波技術大・保健科 情報システム(前)	和	文	人, 自己	与えられた文を読み、筆者が考える言葉の役割とは何かと自身が大学で学びたい言葉と生かし方を述べる。(300字)
	和	文	社, 保	与えられた文を読み、一般的な障がいの扱い方と正反対のやり方が指す意味と自身の考えを述べる。(300字)
	和	文	科, 自己	与えられた文を読み、A Iが人間の代わりに監視する社会での人の関与や説明の仕組みの必要性を述べる。(300字)
宇都宮大・国際 国際(前)	和	文	人, 国	日本の援助は国民が思いを選び届ける活動だという文より、支援活動がよいことである理由などを論じる。(1200字)
宇都宮大・地域デザイン科 コミュニティデザイン(前)	和	統	社, 生	日本の正規雇用率の推移・男女別の生活時間の比較を示す図より、男女格差が生じる原因と改善策などを書く。(1000字)
高崎経済大・地域政策 (前／5教科) (前／3教科)	和	文	文, 人, 経	文化財の活用が経済的效果を生んで保存に還元するという文より、文化財保護実現のための方向性などを書く。(590字)
(後／3教科) (後／5教科)	和	文, 統	社, 科	地域社会におけるデジタル技術の活用促進を示す文と表・グラフより、デジタル技術の活用方法などを述べる。(850字)
埼玉大・経済 経済(後)	和	文	人	小説の価値を決めるのは読者が持つ内面の共同体の成立によるものだという文を読み、考えを述べる。(1200字)
	和	文	人, 社	所得向上と幸福度の相関が弱いことを説明する文より、貧困層が中所得層より幸福度が高い理由などを述べる。(900字)
埼玉県立大・保健医療福祉 社会福祉子ども(社会福祉学)(前)	和	文	科	A Iの安全感が人間の悩み相談には貴重だという文より、人工知能の長短とよい関係を築く方法などを述べる。(600字)
お茶の水女子大・文教育 人間社会科(後)	和	文	人, 社	非専門家の経験を認めて対話することが重要だという文より、必要とされる社会や教育のあり方を述べる。(1000字)
	英	文	人, 自己, 教科	人文学は倫理観を育て公正な社会に必要なだという英文より、大学で学びたいこととその意義などを論じる。(800字)
東京都立大・法 法(後)	和	文	社	日本のお年寄りの買い物問題を紹介する文より、問題解決のために取るべき施策について考えなどを書く。(700字)
東京都立大・経済経営 経済経営(後)	和	文	政, 経	2つの国の状況や経済を比較する文より、経済制度により国の経済的成功が左右される理由などを論じる。(470字)
東京都立大・人文社会 人間社会(前)	和	文	人	ステレオタイプはイデオロギーだと述べた文より、人種的なステレオタイプや偏見への向き合い方などを書く。(1200字)

大学名・学部名 学科(専攻(コース))(日程/方式)	言語	出題形式	分野	出題内容
東京立大・人文社会 人間社会(後)	和	文	人	言葉は形なきものに形を与えると述べた文より、言葉と「わかる」こととの関係について考えを書く。(800字)
東京都立大・都市環境 観光科(後)	和	統	社	国公立公園の外国人利用者数の変動などを示す3つの図表より、観光従事者が行える感染症対策などを書く。(1000字)
横浜市立大・国際商 国際商(前／A) 国際商(前／B)	和	文	社	女性の子育ての影響による男女間の賃金格差を述べた文と図より、これを是正するための方法などを論じる。(750字)
横浜市立大・国際教養 国際教養(前／A) 国際教養(前／B)	和	文	社	社会的階級の段階の変化を述べた文より、変化の進行に伴いどのような社会問題が発生するかなどを論じる。(580字)
長野県立大・グローバルマネジメント グローバルマネジメント(前／B)	和	文	法, 科	A I やロボットは規範への反応構造が人間とは違うという文より、判断や行動への規制のあり方などを書く。(800字)
新潟大・法 法(前)	和	課	福	多くの国で行われている所得の再分配に対し自ら働いた分は取得すべきだという批判について、賛否を述べる。(1000字)
法(後)	和	課	法	野良猫の被害に悩む人と助けたいと思う人がいるなかで、えさやりを規制すべきか賛否両方の論拠を示し書く。(1000字)
公立小松大・国際文化交流 国際文化交流(前)	和	文	人, 社	ダイバーシティの推進を説明する記事より、一人ひとりが尊重される社会の実現に必要なことなどを論じる。(450字)
	英	文	国, 教科	難民支援は自立を助けることだという英文記事より、国際難民支援制度に必要な視点や政策などを書く。(600字)
国際文化交流(中)	和	文	人, 法	マジョリティは自分の特権に無自覚だという文より、優位集団の特権認識のために必要な取り組みなどを書く。(450字)
	和	文	人, 自己	パリでの苦い経験と友人の言葉の思い出を紹介する文より、この文章が伝えたいメッセージなどを述べる。(500字)
福井大・国際地域 国際地域(後)	和	文	文	日本人は現実存在するものの内に消えてしまったものをみようとするという文より、考えなどを述べる。(1000字)
	和	統	社	職業別15歳以上就業者数と男女別月平均賃金を示す2つの表より、日本と各国との関係について考えを書く。(900字)
福井県立大・経済 経営(後) 経済(後)	和	文	法, 医他	運の平等主義という考え方に存在する難点を論じた文を読み、不平等を是正するための方策などを述べる。(800字)
岐阜大・社会システム経営学環 (前)	和	文	人	人間の脳が持つ「認知のクセ」を論じた文より、ある企業の施策が成功か否か自身の考えなどを書く。(440字)
	和	文	農	農業が持つ多面的な機能の維持が重要だという文より、耕作放棄を防ぐ方策などを論じる。(540字)
静岡大・人文社会科 法(前)	和	文	社, 教育	多様性に基づく社会を築くために最も大事なものが教育のあり方だという文より、自身の考えを論じる。(400字)
経済(前)	和	文	経, 社	建築の歴史は富の集中と密接に関係しているという文より、現代の建築に関する筆者の考えを説明する。(500字)
法(後)	和	文	教育	勉強が苦痛なものになる原因を述べた文より、今の教育環境における問題点について考えなどを書く。(900字)
静岡大・グローバル共創科 グローバル共創科(後)	和	文	社	移動の格差が新たな分断を生むという文より、移動をめぐる不平等について必要な取り組みなどを論じる。(950字)
	和	文	社	社会を変えるには心のクセを理解する必要があるという文より、身の周りにある格差について考えなどを書く。(800字)
名古屋大・法 法律・政治(前)	和	文	人, 社	近代社会のシステムがリスクを増大させているという文より、自身の経験と筆者の主張との関係などを論じる。(1050字)
名古屋市立大・人文社会 現代社会(後)	和	文	人	数字の背景にある情報は見落とされがちだという文より、数字が独り歩きする事例について考えなどを書く。(800字)
	和	文	自然	自然を構想し人との関係に目を向ける必要があるという文より、多様な人々と自然との共存の仕方などを書く。(800字)
京都府立大・社会科 公共政策(後) 福祉社会(後)	和	文	人	民主主義社会における異質性・多様性の存在意義を述べた文より、現代の日本や世界における意義などを書く。(1000字)
	和	文	教育	教育機関はルーズな統制とタイトな統制のバランスで成り立っていると述べた文より、考えなどを論じる。(900字)
	和	統	経, 社	地方圏の社会経済情勢を示す4つの図表より、地方圏の有効求人倍率が伸びた社会的・経済的理由を考察する。(800字)
大阪公立大・法 法(後)	和	文	政, 法, 社	民主主義における表現の自由の重要性と情報社会における課題を論じた文より、筆者の考えの説明などを行う。(900字)
	和	文	政, 社	男女不平等が日本で争点化されなかった理由や争点化の意義を論じた文より、筆者の見解を説明する。(800字)
大阪公立大・現代システム科学域 教育福祉学類(前)	和	文	人, 社	女性が自分らしさを追求するようになったという文を読み、「自分らしさ」の追求のあり方などを論じる。(800字)
	和	文, 統	国, 教育	高等教育がグローバルな商取引の対象となっていると説明する文と図より、教育の公平性などを論じる。(800字)
神戸大・法 法律(後)	和	文	人	誠実とは単に真実を言うのではなく相手を配慮することだという文より、誠実さの受け止め方などを述べる。(1500字)
	和	文	社	立場を超えて対立を克服できる価値意識を見いだすことが重要だという文より、紛争解決の課題などを述べる。(1000字)
神戸大・国際人間科 グローバル文化(後)	和	文	人	誠実とは単に真実を言うのではなく相手を配慮することだという文より、誠実さの受け止め方などを述べる。(1500字)
	和	文	社	立場を超えて対立を克服できる価値意識を見いだすことが重要だという文より、紛争解決の課題などを述べる。(1000字)
和歌山大・経済 経済(後)	和	文, 統	経	経済成長の成功例を示す文と10の図表より、日本が海外からの投資で経済成長することへの考えなどを書く。(500字)
公立鳥取環境大・経営 経営(後)	和	文, 統	社, 環	温暖化の進行を抑制するための取り組みを述べた文と図より、気候変動対策の必要性の説明などを行う。(700字)
鳥取大・地域 地域(地域創造)(前)	和	文	社, 芸	現代アートと地域活性化の関連を説明する文を要約し、地域活性化の例を挙げて問題点などを書く。(1000字)
地域(地域創造)(後)	和	文, 統	人, 社	都市の若者世代の特徴を述べた文と図より、都市の若者と地域とのつながりがもたらす変化などを述べる。(1100字)
島根県立大・国際関係 国際関係(国際関係)(前)	和	課	社, 教科	ソーシャルメディア依存を防ぐ方法について、自身の考えを英語で述べる。(150字)
	和	文	人, 法, 社	戦争画と社会戦争を述べた文より、戦下の日本での出来事を単に大昔の事だと言えない理由などを書く。(1050字)
	和	文	法, 社	法令・談合の事例を述べた文より、共存共栄や相互的配慮を重視したルールのあり方について考えを述べる。(700字)

大学名・学部名 学科(専攻(コース))(日程/方式)	言語	出題形式	分野	出題内容
新見公立大・健康科 地域福祉(前)	和	文, 統	社	ゼミ旅行について話す会話文と10か国の情報を示す図表より、ゼミ旅行の実施日や待ち時間などを答える。(50字)
地域福祉(中)	和	文	人	A1時代は自発的なアウトプット力が必要だという文より、自身が発揮したアウトプット力などを述べる。(600字)
広島市立大・国際 国際(後)	和	文	文	複数の境界線で他者と繋がることが大切だという文より、文章中の表現について例を挙げながら論じる。(1000字)
下関市立大・経済 経済(前/A)	和	文	社	観光公害は啓発と思いやりで和らげられると述べた文より、観光公害を解決するために必要なことなどを書く。(600字)
経済(前/B)	和	統	経, 社	日本における開業率や起業支援などを示す図表より、起業の問題点について地域社会の問題や解決策を書く。(800字)
国際商(前/A)				
国際商(前/B)				
公共マネジメント(前/A)				
公共マネジメント(前/B)				
周南公立大・経済経営 経済経営(中)	和	文, 統	経, 社	地方創生には地域経済をつくることが重要だという文と図より、地域活性化に必要な好循環などを述べる。(700字)
	和	統	経, 福, 社	財政負担構造・経済指標・人口構造の変化を示す図より、財政や社会保障制度に与える影響などを論じる。(850字)
香川大・法 法(後)	和	文	人	歌に隠れた深い悲しみ・民衆への寄り添いを紹介する2つの文より、苦しみに出会ったときの対処などを書く。(800字)
	和	文	社, 生	喫煙は情報提供と自発的禁煙の促しが必要だという文より、政府がとりうる政策について考えなどを述べる。(700字)
香川大・経済 経済(後)	和	文	人	相手を信じて任せることが真の利他であるという文より、「情けは人のためならず」について考えなどを書く。(1200字)
愛媛大・法文 人文社会(後)	和	文	人	無用に見える研究は新しい知識の理解を広げる可能性があるという文より、役立たない研究の重要性を述べる。(500字)
	和	文	教育	効率を優先する教育が学びの喜びと個性を壊しているという文より、子どもの体験について考えを述べる。(500字)
高知大・人文社会科 人文社会科(社会科学)(前/A)	和	文, 統	経, 科	イノベーションの歴史・分布・恩恵などを論じた文と図より、創造的破壊の被害者たちへの対応などを述べる。(1200字)
人文社会科(社会科学)(前/B)				
北九州市立大・法 政策科(前)	和	文	社	国や自治体による書店への支援を述べた記事と図より、地域社会の望ましい将来像と対応策を論じる。(400字)
	和	文	教育	教員の労働問題と学校の働き方を述べた文を要約し、学校依存社会からの脱却に対する賛否とその理由を書く。(800字)
法律(前)	和	文	教育	教員の労働問題と学校の働き方を述べた文を要約し、学校依存社会からの脱却に対する賛否とその理由を書く。(800字)
北九州市立大・経済 (後)	和	文	社	DX化に伴う弊害やリスクを述べた文より、オープンなネットインフラを利用することの弊害などを書く。(750字)
北九州市立大・地域創生学群 地域創生学類(前)	和	文	人	日米の子どもの作文実験の例から論理的思考を論じた文より、これからの時代に必要な考え方などを書く。(800字)
	和	文	社	国や自治体による書店への支援を述べた記事と図より、地域社会の望ましい将来像と対応策を論じる。(400字)
	和	文	教育	教員の労働問題と学校の働き方を述べた文を要約し、学校依存社会からの脱却に対する賛否とその理由を書く。(800字)
九州大・経済 経済・経営(後)	和	文, 統	自然, 教科	投票者の選好順序による集約ルールを考察する文と表より、多数決勝者となるための最小票数などを求める。
経済工(後)	英	文	文, 社, 教科	日本社会のウチソト文化について述べた英文より、有名企業の一員になるにはどんな努力が必要かなどを書く。(580字)
	英	文	社, 教科	移動の不正義は個人だけでなく国家規模の問題だという英文より、正義の実現のために必要なことなどを書く。(680字)
福岡県立大・人間社会 公共社会(前)	和	文, 統	医, 医他	日本のガン患者の統計などを示すグラフ・治療法を述べた文や記事より、高齢ガン患者の課題と支援を書く。(800字)
社会福祉(前)				
公共社会(後)	和	文, 統	社	世帯構造などを示すグラフや子育ての現状を述べた文や記事より、乳幼児の親への効果的な支援などを書く。(800字)
社会福祉(後)				
福岡女子大・国際文理 国際教養(後)	和	文	政	ポピュリズムの広がり方と仕組みを述べた文より、現代の政治における代表制度の問題点と解決法などを書く。(1200字)
佐賀大・経済 経済(後)	和	文	経, 社	不平等に反対する理由を述べた文より、不平等や貧困などの観点から社会のあるべき姿などを論じる。(1000字)
経営(後)				
経済法(後)				
長崎県立大・経営 経営(後)	和	文, 統	社	日本企業における組織活性化の課題を述べた記事とグラフより、組織間の協働促進を図る取り組みなどを書く。(1200字)
長崎県立大・地域創造 実践経済(後)	和	文	経	日本経済の低調やリスクの恐れを説明する記事を要約し、国内成長産業を1つ挙げてその展望を述べる。(800字)
熊本大・法 法(後)	和	文	法, 社	与えられた文を読み、騒音問題で権利のルールの違いによる当事者間の交渉やもたらされる結果などを述べる。(1600字)
熊本県立大・総合管理 総合管理(前/A)	和	文, 統	教育	子どもたちは身近な人たちから影響を受けて非認知能力を培っているという文と図より、根拠などを書く。(180字)
総合管理(前/B)	和	統	教育	教師不足・保育人材の状況を示す2つの表より、教師と保育人材の過不足状況で読みとれることなどを書く。(150字)
	和英	文, 統	教育, 教科	幼少教育・教員の人材不足・非認知能力育成を示す和文・英文の2つの文章と図より、非認知能力育成上の課題を論じる。(200字)
	英	文, 統	教育, 教科	家庭環境と就学前教育との関連を述べた英文と図より、教育的効果を示す適切な図の選択などを行う。
総合管理(後/A)	和	文	社	共助コミュニティを持つ町の歴史や特徴を述べた文と図より、コミュニティの特徴の説明などを行う。(30字)
総合管理(後/B)	和	統	人	孤独感・居場所に関する意識を示す2つの図より読みとれることを述べ、地域の果たす役割や特徴を論じる。(350字)
	和英	文, 統	人, 社, 教育, 教科	子どもの幸福度などを示す和文や英文と図表より2つ以上を参考にし、幸福度向上のための取り組みを論じる。(600字)
	英	-	教育, 教科	世界各国の子どもの幸福度を述べた英文記事と図より、日本の幸福度の特徴や各国との共通点などを論じる。
大分大・経済 総合経済(後)	和	文, 統, 写	社, 環	霞堤による治水方法や住民の苦悩などを説明する4つの文と3つの図表より、適切な対策を論じる。(1000字)
大分大・福祉健康科 福祉健康科(社会福祉実践)(前)	和	文	社	地域共生社会は地域の人が意識的に整えるものだという文より、誰もが孤立しないための対策を述べる。(600字)

大学名・学部名 学科(専攻(コース))(日程/方式)	言語	出題形式	分野	出題内容
大分大・福祉健康科 福祉健康科(社会福祉実践)(前)	和	統	社, 教育	児童虐待相談対応件数の推移を示す図より、現状と課題を説明し求められる対応について考えを述べる。(500字)
福祉健康科(社会福祉実践)(後)	和	文	人, 教育	教育者は問題解決能力以上に性急に問題を解決しない能力があることが重要だという文より、考えを述べる。(600字)
琉球大・人文社会 人間社会(前)	和	文	人	生きることがままならないような社会の圧や仕組みの例を述べた文より、筆者の主張に対する考えを書く。(1200字)
国際法政(後)	和	文	法	人種差別と性差別を論じた2つの文より、それらが重なることで生じてしまう問題について考えなどを書く。(1300字)
琉球大・国際地域創造 国際地域創造(前／論理的)	和	文	文, 国	ヨーロッパの言語・教育問題を述べた文より、ドイツにおける移民問題の具体例と課題・解決策などを書く。(1200字)
	和	文	社	ドラッグ文化が示すジェンダー観に基づく「演技」を論じた文より、「演技」について考えなどを述べる。(1000字)
国際地域創造(後／国際的) 国際地域創造(後／論理的)	和	文	社	地域学とは地域と自分を同時に学び深めていくことだという文より、自身にとっての地域の説明などを行う。(1200字)
	英	文	環, 教科	海洋保護において女性の視点を取り入れるべきだと述べた英文を要約し、本文以外の例を挙げて考えを書く。(1200字)